

日本の食の危機への対応 農業学校開校を目指す、袋製造会社の挑戦



株式会社愛知商会
代表取締役 清水信年
2019/03/20

1

講演目次

- | | |
|--|---|
| <p>1. 会社概要</p> <p>2. マーケット現状
【食品保存袋の需要】</p> <p>3. 対策
【高品質化】(クリーンルーム)
【多品種化】(死体袋、鉄道枕木袋)
【特化品】(バルブ、スバウト、ジッパー)
【オリジナル製品】
(防虫袋、文化財保護袋、携帯洗濯袋)</p> <p>4. 対応
【多様な社会ニーズに対応しながら本質をとらえた本物の追求】
健康長寿に関する一大交流拠点の創造を目指す行政企画との協働運動を本物の農産物づくりを通じた食育活動から地域社会でのCSRの一役を果たす。</p> | <p>5. 弊社が考える本物の食品とは
【腐敗せずに枯れる】</p> <p>6. 現代農業の問題点
【種子メーカー、農業会社の戦略】</p> <p>7. 解決方法
【百姓の原点に帰る】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 土壌の健全化 • 有効微生物群の活用 • イオン化したミネラル補給 <p>8. 持続可能な開発のための教育を通じた安心安全社会の創造
【適材 適所 適任の資源循環】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 廃プラ油化による農耕機燃料活用 • 廃プラから堆肥づくり • 薬草研鑽 草刈りの多様性 |
|--|---|

2

1. 会社概要 食品保存袋の生産販売が主体

<http://www.fukuro.co.jp/>

・ 観光地お土産品の温泉饅頭の食品梱包袋製造からスタート

・ 人づくり
・ 商品づくり
・ 会社づくり

社会・地域・家庭・会社に必要とされる

3

2. マーケット現状 食品製造販売の変化 【食品保存袋の需要】

- ・ コンビニと大手スーパーが巨大になり、食品メーカーが下請けになるか、縮小化している。
- ↓
- ・ 食の夢 安全でおいしい食品を食べたいし、保存したい。

4

3. 対策 企業ブランドの確立 【クリーンルーム】 自社アイデンティティーの確立

- ・ 食品・工業・医薬品の包装室と同一空間レベルでの製袋を目指し、工場のクリーン化を進めています。
- ・ 本社工場の3分の1にあたる300㎡は「クラス1,000」を実現、残りの3分の2も「クラス10,000」を実現しています。
※クラス:アメリカ連邦規格Fed.Std.209D

5

4. 対応 行政協働と社会性

【多様な社会ニーズに対応しながら本質をとらえた本物の追求】

<p>・ 災害時給水バケツ</p>  <p>東南海地震 備えバケツ</p>	<p>・ 本物の農産物づくりを通じた食育活動から地域社会でのCSRの一役を果たす。</p>  <p>東浦町 特産ぶどう</p>
---	--

6

8.持続可能な開発のための教育を通じた 安心安全社会の創造

【適材適所適任の資源循環】



13

最適化

(株)愛知商会 CSR農場
産業観光&環境教育の実験場

隣接農地の有効活用

体験型
シヨールーム

中古農機機活用
【プラ油化装置】
次世代農業robot検証
【個体識別草刈りrobot】

ゴミ堆肥化
【亜臨界水反応装置】

既存の農業研究グループ
との協働
【みろく農園】

14

産業観光と行政企画協働【地の利】



15

産業観光と行政企画協働【人の利】



16

産業観光と行政企画協働【時の利】

ウェルネスバレー構想

あいち健康の森 薬草園 開園



17

●情報戦略 万博特区 社会学士

- ※検証 原発白紙撤回後の食糧倉庫的地域でのライフスタイルを追う
- ・ 能登町 バイオマスタウン構想
 - ・ 珠洲市 SDGsモデル地域 奥能登国際芸術祭
 - ・ 観光庁 昇龍道プロジェクト

- エリア-中部ESD拠点
- 任意研究団体-[CRN]中部異業種間リサイクルネットワーク協議会
- 研鑽者-社会学士

- ・ 環境教育の拠点づくり協働とバイオマスタウン構想研鑽

【知多半島(愛知用水)と能登半島(珠洲原発)と一粒万倍(和)】

●【注目】

- 地権者のやる気、本気、心意気喚起(責任意識)
- 東浦町～行政企画～徳川家康の母(父母恩重経)
- 日本製鉄～技術力～高圧に耐えるタンク(伝承技術)

講演資料作成協力 NPO法人グリーンアース 18